

僕たち私たちの大好きな遊び

作成日：2022/ 9 /26

対象児：三歳児すみれ組

作成者：真鍋柚稀

○ねらい 秋の気候を感じながら戸外で遊ぶ気持ち良さを味わう



もういいか〜い



にげろにげろ〜

2学期に入り、特定のお友達とだけではなく、様々な子と関わり、遊ぶ姿が見られるようになってきました。戸外での活動が大好きなすみれ組さんは、毎日「はよ遊びたい！お外行こや！」と口にしています。いざ戸外に出ると走り出す子ども達。貝がら探し、ブランコ、砂遊びなどそれぞれに自分のお気に入りの遊びにまっしぐらです。また、最近では、鬼ごっこやかくれんぼ、だるまさんが転んだなど、少しルールのある遊びも出来るようになってきました。かくれんぼではすぐに見つかってしまうと面白くないという子も出てくるので、見つかりと鬼にタッチされるまで逃げられるというルールに変えて遊んでいます。本来であれば逃げる側は見つからないようにしっかりと隠れる遊びなのですが、子ども達は早く見つけてほしいや、鬼さんどこにおるのかなと気になるようで、隠れている場所から何度も顔を覗かせたり、「こっちだよ〜」と言ったりしています。子どもたちのなかで楽しい遊びを展開していっているの、本来のルールを伝えるのはもう少し後でもいいのかなと考えています。こうした遊びの中で広がっていく人間関係にも注目して、遊びを広げていける環境をこれからも作っていかれたらと思います。(健康な心と体、協同性、道徳性・規範意識の芽生え、言葉による伝え合い)